

## News Release

2014年12月11日

エンジニアのための IT 勉強会・セミナー情報サイト「dots.」  
2014 年下半期の注目テクノロジーがわかる、  
**エンジニア約 9000 人が選ぶ「dots. IT タグランキング TOP30」を発表**

- ・1 位 「JavaScript」 3 割以上のエンジニアが注目、グローバルでも話題
- ・2 位 「HTML5」 デバイスとつながり、「Web of Things」の実現化
- ・3 位 「iOS」 iOS8の登場で、モバイルデバイスの本格的普及フェーズへ

エンジニアのための IT 勉強会・セミナー情報サイト「dots.」(ドッツ)を運営する 株式会社インテリジェンス(本社: 東京都千代田区、代表取締役兼社長執行役員: 高橋広敏)は、dots.サービスに登録している 9,000 人のエンジニアが選んだ「2014 年下半期 注目の IT タグランキング TOP30」を発表いたします。このランキングは、2014 年 7 月 1 日～12 月 7 日に、dots.ユーザーが「お気に入りタグ」として登録した技術言語、イベント形式等のタグを集計したものです。タグは、現在約 260 個の技術キーワードから構成されています。ユーザーは、興味のあるタグを「お気に入りタグ」に登録することで毎朝新着イベント情報を受け取ることができます。調査結果の詳細は dots. サイトにて公開しております。 [http://eventdots.jp/rankingpages/2014\\_second\\_half](http://eventdots.jp/rankingpages/2014_second_half)

### 【結果概要】

- ランキングの結果、1 位は「JavaScript」、2 位「HTML5」、3 位「iOS」、4 位「Android」、5 位「AWS」。Javascript は、dots.ユーザーの約 31%が動向をチェック。
- 2014 年は、Hack、Swift の公開や AWS の Docker サポート発表など新たな技術に注目が集まった。さらに、iPhone や Android に追随するデバイスとして次々と登場するウェアブルデバイスの台頭など、エンジニアにとってパラダイムシフトを感じさせる 1 年に。
- 1 位「JavaScript」: この 1 年でますます対応範囲を拡大。記述量が増えたことにより MV\*フレームワークの人気が広がり、フレームワーク間で議論が展開するなどの盛り上がりを見せた。(林 優一氏/株式会社 LIG フロントエンドエンジニア)
- 2 位「HTML5」: ハイブリッドアプリや自動車、テレビ、家電、デジタルサイネージなど多くの業界に広がり、様々なデバイスと繋がっていった。(吉川 徹氏/html5j 代表)
- 3 位「iOS」: iOS はますます Android と似たものに。デバイスの違いを越えて、モバイルデバイスをインフラとして利用するサービスや新しいデバイスを試行錯誤するフェーズに入る。(岸川 克己氏/株式会社ユビレジ ソフトウェアエンジニア)

### 【全体解説】

ランキングの結果、上位は、1 位「JavaScript」、2 位「HTML5」、3 位「iOS」、4 位「Android」、5 位「AWS」という順位となりました。Javascript は、dots.ユーザーの約 31%が注目のキーワードとして動向をキャッチしています。リッチな表現の実現が可能となり、リッチなアニメーションコンテンツなどが増えてくると考えられます。

2014 年は、新言語 Hack や Swift の公開、AWS の Docker サポート発表といった新しい技術の活躍の裏では、WindowsXP のサポート切れや SSL のバグ発覚など様々な動きがありました。ハードウェアにおいても iPhone や Android に追随するデバイスとして次々と登場するウェアブルデバイスの台頭など、エンジニアにとってパラダイムシフトを感じさせる 1 年に。2015 年は、さらなるスマートフォンの普及とビッグデータ活用の波により注目が集まっている IoT の発展により、どのようなサービス・製品が生まれるのか期待が高まります。(dots.編集部)

### 【調査概要】

- 調査方法 : 2014 年 7 月 1 日～12 月 7 日に、dots.ユーザーが「お気に入りタグ」として登録した技術言語、イベント形式等のタグを集計
- ユーザ数 : 約 9,000 人

本件に関するお問合せ先

<http://www.inte.co.jp/contact/pr/>

## 【項目別解説】

### ■1位「JavaScript」表現できる世界が拡張／林 優一氏(株式会社LIG フロントエンドエンジニア)

JavaScriptはこの1年でますます対応範囲を広げることとなりました。記述量が増えたことによりMV\*フレームワークの人気の広がり、フレームワーク間で議論が展開するなどの盛り上がりを見せました。iOS 8ではWebGLがサポートされるなど、表現に特化した機能のスマートフォン対応が進みました。これによって今後スマートフォン向けにもリッチなアニメーションコンテンツなどが増えてくると思われます。さらにIonicなどのモバイルアプリ向けのフレームワークが話題になり、Node.js 境界ではECMAScript6への対応が始まるなど、フロントエンドに留まらない言語として飛躍し続けています。Githubでのリポジトリ数から言語ランキングを解析している「Github」でもJavaScriptが1位となっており、国内外問わずJavaScriptの注目度と人気の高さを伺うことができます。2015年もこの傾向は続くと思われ、目の離せない1年となることでしょう。

### ■2位「HTML5」「Web of Things」の実現化／吉川 徹氏(html5j 代表)

2014年は、HTML5がハイブリッドアプリや自動車・テレビ・家電・デジタルサイネージなどの多くの業界に広がり、「Web of Things(すべてのものがウェブにつながる)」のように、様々なデバイスと繋がっていくという年でもありました。同年10月にはHTML5が勧告(正式な仕様として公開)となりましたが、現在も多くの仕様が検討されており、既にHTML5の次に向けて進んでいます。2015年もその流れを引き継ぎ、ますます面白いものになっていくかと思えます。HTML5というキーワードは、仕様を含め、次世代Web標準技術全般を指す言葉として広く使われています。そういう意味では、バズワードとして捉え所のないものですが、こうして多く使われるということは勢いがあるということでもあり、HTML5に関わっている身としては嬉しく思います。1月には「Web技術者の祭典」として、Webに関する最新技術のトレンドがわかるイベント「HTML5 Conference」を開催しますので、どうかご期待ください！

### ■3位「iOS」iOS 8発表による転換／岸川 克己氏(株式会社ユビジレジ ソフトウェアエンジニア)

9月のiOS 8の発表により、カスタムキーボードやウィジェットなどが提供する機能を他のアプリケーションで利用できるようになりました。iOSでは、このようなアプリケーションを超えた動作をする仕組みの導入は初となり、また、これまで1種類で展開してきた画面の大きさがiPhone 6の登場によって増える等、iOS 8になってからはますますAndroidと似たものになっています。モバイルデバイスは本格的に普及期を迎え、特別という感覚は無くなり、単に自分に合ったものを選んで使うというものになりました。それぞれのプラットフォームやデバイスの違いは依然として重要なものではありませんが、デバイスの違いを越えて、モバイルデバイスをインフラとして利用するサービスや新しいデバイスを試行錯誤するフェーズに入っています。これからはますますソフトウェアや取り巻く環境が進化し、それぞれに対応していくのは大変ではありますが、楽しいことだと思います。

### ■4位「Android」Android ファーストの時代へ／小俣 泰明氏(株式会社トライフォート 代表取締役 Co-Founder/CTO)

Androidの品質が大きく進化した年といえる2014年。OSレイヤーもハードウェアもアプリにおいても大きく進化した、「Android Studio」の正式版も公開されました。正式リリース版アプリの配布も柔軟にできるAndroidは、テストフェーズでの先行開発OSとなり得ています。iPhoneファーストだったアプリの時代が、同時もしくはAndroidファーストの時代になりつつあり、Google主導によるハードウェア「Nexus」シリーズにおいては、iPhoneよりも安定した反応速度、安定性を実現するに至りました。国内では大手キャリアが採用しない「Nexus」シリーズですが、年末にはNexus 6の登場もあります。SIMフリーの台頭などもあるため大きくAndroid市場が伸びていく時代になってくるでしょう。2015年は、プレイステーションVitaを超える性能の端末がシェアを握ることで3Dの台頭が始まり、ゲームに限らずUnityが必須となってくると言えます。

### ■5位「AWS」新サービスの利用を促進／篠原 英治氏(アマゾン データサービス ジャパン株式会社ソリューションアーキテクト)

2014年、AWS(アマゾン ウェブ サービス)は、今まで以上にイノベーションのペースを加速させました。お客様にとって価値のある、既存サービスの改良や価格改定に加え、クラウドでアプリケーションをビルドして実行する新たなプラットフォームである「AWS Lambda」をはじめとした、数多くの新サービスを発表いたしました。AWSは190以上の国において、100万以上のアクティブカスタマーにご利用いただいております。スタートアップ、エンタープライズ、パブリックセクターなど、その領域は非常に多岐にわたります。2015年におきましても、AWSはお客様のご要望を理解するように務め、お客様のフィードバックに基づいた技術革新を進めてまいります。2015年は、日本でも様々な新サービスを東京リージョンで利用することが出来るようになりますし、更に多くのイノベーションを生み出して参りますので、引き続きご期待ください！

dots. 2014 年下半期 「IT エンジニアが選ぶ注目の技術タグランキング」

dots. ユーザーがお気に入りタグとして登録された件数から算出しました。

1 位	JavaScript	2809	16 位	Ruby on Rails	1550
2 位	HTML5	2706	17 位	ハッカソン	1417
3 位	iOS	2435	18 位	Google Analytics	1416
4 位	Android	2239	19 位	アジャイル	1397
5 位	AWS	2100	20 位	Python	1319
6 位	PHP	2050	21 位	Swift	1292
7 位	jQuery	2043	22 位	SEO	1290
8 位	Java	1888	23 位	Linux	1264
9 位	MySQL	1835	24 位	Node.js	1247
10 位	プログラミング	1790	25 位	WordPress	1233
10 位	GitHub	1790	26 位	Objective-C	1232
12 位	Ruby	1769	27 位	グロースハック	1213
13 位	CSS	1762	28 位	ワークショップ	1175
14 位	Git	1736	29 位	リーンスタートアップ	1160
15 位	UI/UX	1665	30 位	アルゴリズム	1075

dots.

「dots.」について <<http://eventdots.jp/>>

2013 年 10 月 2 日にリリースされたインターネット上のさまざまな場所で発信されている勉強会・セミナー情報を集約する、IT エンジニア向けのイベント情報サービスです。

ユーザーは、「dots.」の Web サイト上で、さまざまな個人・コミュニティー・企業が開催する約 8,000 件の勉強会やセミナーの情報を検索できます。すべての勉強会やセミナーは、技術言語やイベント形式のタグによってカテゴリー分けされており、興味ある勉強会やセミナーを簡単に探すことができます。また、「お気に入りタグ」を登録すると、タグに関連する新着イベントメールが毎朝届く機能や、参加できなかったイベントのレポートを希望する機能、気になったイベントをマイページにクリップしておくことも可能です。